



広報

那覇市民の友

第690号 毎月1回発行
2008年(平成20年)

7月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 (株)近代美術

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2008(平成20)年5月末現在	
総人口	315,897 (2,099)
男女	152,302 (1,096) 163,595 (1,003)
世帯数	131,939 (1,285)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本庁	94,056
真和志	104,138
首里	58,187
小祿	57,417



いきいきとした暮らしのために

特定健診キックオフ宣言

平成20年度から、特定健診の制度がスタートしますが、市では、6月1日を特定健診のスタートと位置づけ、市民のみならず、健診に対する取り組みの内容と制度に対する理解および周知を目的として、てんぶす館前広場で翁長市長による「特定健診のキックオフ宣言」と「健診パレード」を行いました。

「みんなの笑顔、受診・安心・特定健診」をキャッチコピーとした宣言式には、がんじゅつ応援隊、市関係職員、健康づくり推進員、生活改善推進員、国保収納推進員、など関係者約100名が参加しました。

宣言式では翁長市長が、「多くの国保加入者のみなさまが、特定健診を受診して健康でいきいきとした暮らしを実現し、5年後の健診受診率65%の達成と、長寿県沖縄の地位を守りましょう」と、特定健康診査の開始を力強く宣言しました。

その後、揃いのほつぴに身を包んだ参加者は、のほりを手に持ち3つのグループに分かれ、平和通り、市場本通りや市場中央通りで、「特定健診を受けましょう」と買物客や商店の人に声をかけながら、特定健診の受診を促すチラシを配付。その後、国際通りで合流し、市役所まで特定健診受診を訴えながらパレードし、道行く人たちに特定健診のスタートをアピールしました。

*特定健診について詳しくは
特定健診課 ☎862-0564

主な紙面

- 2 みんなで創ろう自治と協働のまちづくり
- 3 7月8日は「なほの日」
- 4 夏休みがキターー！
- 5 夏休みお楽しみJOHO
- 6 情報PACK
- 7

協働のまちづくり 那覇を紡ぐ 特別編



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を發揮しながら協力しあうことです。

市では、現在、市民課、市民協働推進課、首里・小祿・真和志支所で取得しているISO9001の市長事務部局の全部署での認証取得を目指すことになりました。

ISO9001とは、スイスのジュネーブにある国際標準化機構(ISO)で、1987年に制定された企業や組織のサービスの品質を保証する国際規格のことです。

具体的に言うと、お客様(市民のみならず)に満足・安心・信頼していただくために、(わたしたち職員は)きちんと仕事をする。きちんと仕事をすると会社(市役所)も良くなる。つまり、経営者(市長)が会社(市役所)を「理想とする会社(市役所)」にする経営管理のための規格です。

市民満足度の向上を目指して

このISO9001の認証取得によって、職員の意識改革および責任意識の向上。目標を掲げて仕事の維持管理をしていくことによる市役所の体質改善。業務の手順やルール、基準を決め、さらに内部監査を実施し、業務の是正・改善を図ることで市民のみならずからの信用度の向上といったメリットがあります。

「ISO9001認証取得キックオフ宣言」で、職員を前に「認証拡大を機に、無理、無駄を省き改善すべき点はないか、業務の見直しを行い、全職員が参加しやすく、簡素で役に立つISOのマネジメントシステムを確立していきたい」とし、「私もみなさんの先頭に立ち、経営方針を明確に示しながら、認証拡大の目標達成に向けて頑張っていきたいと考えております」と力強く決意を宣言しました。



ISO9001の認証取得拡大で更なる市民サービスの向上を目指します。